



第5回 多職種間学際シンポジウム

～多職種で転倒・転落を防止する～

日時・会場

平成30年

9月16日(日) 10:30～16:30

アオッサ8階 福井県民ホール

(〒910-0858福井市手寄1丁目4-1 JR福井駅東口から徒歩1分)

参加申込

◆方法:参加申込書(FAX)による事前申込

◆締切:平成30年9月7日(金)

◆参加費:

日本医療安全学会会員 3,000円

後援団体会員 3,000円

上記以外の医療従事者 4,000円

学部学生 1,000円

※当日会場にて現金でお支払いください。

プログラム

- ◆基調講演
辰巳陽一(近畿大学医学部附属病院 医療安全管理部教授)
「転倒転落から覗く医療安全-医療チームの新しいかたちへ」
- ◆教育セミナー1(ケアコム株式会社共催)
大北美恵子(福井大学医学部附属病院 副看護部長)
「離床センサーを装着しただけで満足していませんか」
- ◆ランチョンセミナー(テルモ株式会社共催)
小藤幹恵(金沢大学附属病院 診療従事者 前 副病院長・看護部長)
「身体抑制をしない看護から見えてきた転倒・転落対策の課題」
- ◆教育セミナー2(MSD株式会社共催)
横山修(福井大学医学部泌尿器科学教授、日本排尿機能学会理事長)
「睡眠障害・夜間頻尿と転倒・転落」
- ◆シンポジウム
「多職種で転倒・転落対策を考える」
小久保安朗(福井大学医学部 整形外科准教授)
渡邊潤子(名古屋医療センター リハビリテーション科 理学療法士長)
菅野勇一郎(大阪府済生会中津病院 薬剤部長)
寺島富美枝(福井県立病院 医療安全管理室 看護師 師長)
藤井眞砂子(福井大学医学部附属病院 統括看護師長)

【主催】

一般社団法人 日本医療安全学会

【開催責任者】

福井大学医学部附属病院 医療安全管理部 秋野裕信

TEL: 0776-61-8444 FAX: 0776-61-8195

E-mail: bsanzen-k@ad.u-fukui.ac.jp

【後援】

福井県医師会・福井県薬剤師会・福井県病院薬剤師会・福井県看護協会・福井大学医学部附属病院・
石川県病院薬剤師会・石川県看護協会・富山県病院薬剤師会・富山県看護協会